

健全な水循環に関する普及啓発、広報、教育について

内閣官房 水循環政策本部事務局
令和5年9月



水循環ロゴマーク

健全な水循環に関する普及啓発・広報

令和5年度の方針

8月1日「水の日」、この日を初日とする「水の週間」における諸行事等の実施により、「水の日」の認知度向上を図り、水資源の有限性、健全な水循環の維持又は回復の重要性に対する国民の認識、理解を深める。

第47回「水の日」記念行事「水を考えるつどい」

日時：8月1日（火）14:00～16:30

会場：イノホール（東京都千代田区）

- 内容：
- ・主催者挨拶、瑠子女王殿下おことば
 - ・全日本中学生水の作文コンクール表彰式
 - ・水源地行ってみたキャンペーンの報告
 - ・市川團十郎(前・市川海老蔵)氏が出演するABMORIの紹介動画の上映
 - ・ABMORI実行委員会事務局（山ノ内町）による講演
 - ・講演「森のはたらきと水循環」東京農工大学准教授 白木 克繁氏



おことばを述べられる瑠子女王殿下



瑠子女王殿下、シャワーズを交えた記念撮影

「水の日」応援大使「シャワーズ」を活用した普及・啓発

- ・「水の日」応援大使ポケットモンスター「シャワーズ」を活用した普及啓発・広報を積極的に実施。
- ・国交省YouTubeに投稿した「水の日」PR動画は1か月で9.8万再生を記録。



午前8:01 - 2023年8月1日 148.6万 件の表示
3,784 Reports 349 件の引用 1万 件のいいね 295 ブックマーク



「水の日」PR動画

「水の日」カウントダウン動画の投稿

「#水源地行ってみた」

○『#水源地行ってみた』キャンペーン
5月31日(水)～7月17日(月)
水源地を訪れてもらい、撮影した画像を「#水源地行ってみた」をつけてTwitter、Instagramへの投稿を呼びかけ。結果を「水を考えるつどい」で報告。



キャンペーン募集HP

ブルーライトアップ (R5)

・8月1日～7日に全国各地の117施設が「水」をイメージさせるブルーにライトアップ。(R4年度88施設)
※例年、「水の日」(8月1日)に実施していたものを、今年は「水の週間」である8月1日～7日に期間を延長。



熊本城ブルーライトアップ

水循環に関する教育の推進

水循環学習教材の公表

子どものうちから水の大切さを学び、健全な水循環に関する教育を推進するため、小学校学習指導要領を踏まえ、水循環に関する教材を作成。令和2年度から内閣官房HP及びYouTubeで公開中。

映像教材（水のおはなし）

約4分半のアニメーション

水循環、水資源の概要、
課題について分かりやすく紹介。

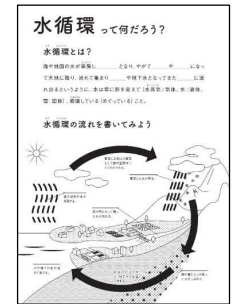


「水」のおはなし



ワークシート

動画と連動した
ワークシート



教材を活用した教育の実践・公表

教材を全国の教育の現場で試験的に活用。事例を共有し、幅広い活用を促す。

- 全国の小学校7校で教材を活用した授業を実施。（令和3・4年度）
- 授業での活用事例をまとめた事例集を作成。内閣官房HP等で公表。（令和4年度）
- 川の資料館等の広報施設での活用事例等を加えた事例集改訂版の作成・公表（令和5年度）
- 水循環教材を元にしたパネル、モニターの展示セットを作成し、様々な施設・イベントで設置（令和5年度）
- 教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座を開催（令和5年度11月、1月予定）



水循環パネル展示のようす